市報
よして
2013（平成25）年
1.1
No.174

横手の歳とり膳を楽しむ

地元の食材を使った伝統的な料理を通じて地域の活性化に取り組んでいる『横手ごっつぉお膳』実行委員会が主催した『横手の歳とり膳を楽しむ会』が昨年末、横手セントラルホテルで行われました。参加者は旧家の趣のある会場で大晦日の祝い膳の料理を口にし、一足早い歳とりの雰囲気に浸りました。

市報よこて
_YOKOTE City Public Rerations
No.174 2013年(平成25年) 1月1日号

目次_CONTENTS

02 新春鼎談
06 市議会12月定例会
市長所信説明・補正予算
09 市政情報便
第46回衆議院議員総選挙結果、雪となかよく暮らす条例に基づく市民委員会からの提言、横手市自治基本条例(中間案)への意見募集、軽油引取税免税証(農業用)の交付申請ほか
12 市政の窓
後三年合戦金沢柵公開講座、全県中学校秋季大会ほか
14 まちの話題
おものがわイルミネーション点灯式、ケヤキ並木イルミネーション点灯式ほか
16 えがおの交差点
18 情報ーinformation
21 おくやみ＆善意
22 読者の声／読者プレゼント
24 図書館だより
25 匠
しめ飾り作り

今月の表紙

『横手の歳とり膳』は塩蔵ハタハタ焼き、鯉の甘煮、酢ダコ、黒豆、豆腐カステラなど伝統的な大晦日の祝い膳を再現したものです。『横手のごっつぉお膳』実行委員会の取り組みは、横手地域づくり協議会の元気の出る地域づくり事業の一つとして行われました。

平成25年 新春鼎談
若者が創る横手の未来

巳年の平成25年がスタートしました。巳（み、し）という字は、胎児を描いた象形文字で、蛇が冬眠から覚めて地上に這い出す姿を表しているとも言われ「起こる、始まる、定まる」などの意味があるようです。『何かが起こる、何かが始まる横手』を創っていく若者たちについて、3人の方に語っていただきました。

根岸 均さん【秋田大学横手分校長】
×
奥 ちひろさん【秋田県南NPOセンター】
×
五十嵐 忠悦【横手市長】

平成24年を振り返る

市長 明けましておめでとうございます。

おととしから二年続きの豪雪でした。今年はできるだけ雪による被害がないことを祈りながらの年明けです。新しい年を大きな希望をもって迎えられた市民の皆さんも多いと思います。

新しい年にあたり、これからの横手を担う若者についてお話していただきたいと、秋田大学横手分校長の根岸均さんと、若者たちの代表として、秋田県南NPOセンターでコーディネーターとしてご活躍の奥ちひろさんにお越しいただきました。今の若者が何を考え、何をしたいと思い、大人たちがどういった応援ができるかなど、根岸分校長には教育者として、そして、奥さんには若者代表の立場で、率直にお話していただきたいと思います。

まずは、この一年を振り返ってみてどうでしたか。

【少子高齢化の速さを感じた】

根岸 私は、団塊の世代ですが、少子高齢化の速さを特に感じた年でした。春に町内の小学生二人が中学校に進学し、町内会から子どもがいなくなりました。4月3日の爆弾低気圧による停電など災害についても考えさせられました。うれしい話題としては、横手市が子育てしやすい街として、週刊誌で全国一位に評価されたことです。また、増田の内蔵について、大切な資源であることを改めて感じました。

【まちづくりの両輪として協働を】

奥 大学を卒業後、帰郷し、秋田県南NPOセンターの職員となり4年目です。ボランティア・NPOの設立・運営支援や社会貢献活動を行う企業の応援、NPOとそれらの主体のマッチング、裾野（すその）を広げるために中学校での出前授業などを行ってきました。

活動の中で町内会やNPO等市民の活動の活発化を感じますが、余暇活動なのだからやらせておけば良いといった認識を感じることもあります。NPOはみんなが暮らしやすいまちにするために、一人の『困った』をみんなの『困った』ことして解決していこうとする集まりなので、行政とNPOはまちづくりの両輪として協働していく必要があるように感じています。

【助け合いの気持ちの醸成】

市長 そのとおりですね。地震や風水害があり、夏は熱中症で搬送される人が出る暑い夏でした。それらの防災対応や危機管理体制を考えるとき、昔ながらのご近所の力がどうしても必要になります。『互助・共助』という、人と人が助け合う気持ち、気分を醸成していくことは震災以降の課題です。地域の多様な課題の解決には、行政の手が及ばないことはたくさんあります。それらについて、市民の皆さんに応援してもらい、まさに『協働』ということですが、お互いに協力しあって安心感を高めていかなければと思っています。

「みんなが暮らしやすい街をみんなでつくりたい」

奥 ちひろ さん
秋田県南NPOセンター職員、コーディネーターとして精力的に活動中

地域の活性化の課題等について、大雄中で行った出前講座

山内地域で共助の取り組みを住民と一緒に考える座談会

若者像・若者は思う

市長　今の若者について、ひとくくりにすることは到底できないでしょうが、根岸分校長は若者について意見やアドバイスなどをお持ちですか。

根岸　先ほど高齢化の話をしましたが、若者にとっては出番が増えると思うんです。チャンスととらえてほしいと思っています。奥さんの活動や発言は、とても心強く感じました。

奥　ありがとうございます。『若者会議』という集まりを始めて4年になります。『若者会議』は、仕事とプライベートの中間にあること、つまり地域や公共のことについて、年齢や性別・職種を超えて話し合い、行動を起こすというものです。それでわかったのですが、若者たちは活躍の場を求めているということです。その集まりに参加した人たちは職種、立場もさまざまです。その人たちとのつながりを大切に、一緒にまちづくりができると思います。

【国民文化祭2014という機会】

市長　来年秋田県を舞台に開催される『国民文化祭２０１４』の前年のイベントとして、民謡・民舞の祭典が市でも開催されます。今年から来年にかけて横手の若者にも、ぜひ大きな役割を担ってほしいと思っています。

　また、市では自治基本条例の策定を進めていますが、市民を『お客さま』にしないで、市民が当事者意識をもってまちづくりに参画するために、どういう仕組みを作っていくかということも重要なテーマです。

【当事者意識】

根岸　市民を『お客さま』にしないことは、これからのまちづくりに大変重要で、象徴的な言葉だと思います。

　当事者意識の醸成ということでは、大人の側が意図的に場面設定をすることが大切になると思います。手前味噌になりますが、横手分校が主催した秋田大学医学部の医学講座に、近隣の高校に参加を呼びかけました。高血圧の講義だったのですが、医療に興味のある25人の高校生が参加し積極的に発言してくれました。講座に参加した中高年の皆さんは頼もしさを感じたようです。高校生にとっても、学校の中では経験できない、大人の中で自分の意見を発表し聞いてもらうことで、社会的責任にも目を向けてくれたように思います。

【『ありがとう』がやりがいに】

奥　市民アンケートを見ると、道路整備や医療体制の充実など、目に見えるものや、自分の生活に直接的に関係することが施策として重要視されていて、市民との協働などはあまり重要視されていないようです。

　中山間地の共助の取り組みをお手伝いした際に、地域での話し合いを重ねる中で、「やらねばね」にみんなの意識が変わっていきました。私がしている市民活動は、どんな人でもすぐに始められることです。誰かのため、地域のためと思っていても、後に「ありがとう」という言葉や、やりがいといった形で返ってくるものと思っています。

市長　若者が、そうした活動を通じて地域という視点から物事をとらえてくれているのはうれしいことです。市では、Y²（わいわい）ぷらざをはじめ、地域に拠点となる施設を整備してきました。タクトを振る人、指揮する人が多く出てきて、若者を中心に活気あふれるまちになっていければいいですね。

「少子高齢化を絶好の機会と考え行動してほしい」

根岸　均　秋田大学横手分校長
角館高校長などを経て、秋田県教育長に就任、平成23年５月から秋田大学横手分校長

高校生が先生役の『教育ミニミニ実習』

「次代を担う若者の当事者意識を見守り支える」

五十嵐忠悦・横手市長

奥　そう思います。地域の人と人、人と資源、民間と公共をつなげていくコーディネーターの役割を担ってくれる仲間がたくさんいればと思います。

根岸　後に続く人を作るためには、活動の『見える化（可視化）』が必要になってくると思います。活動を『見える化』することが、後につながり、住民の当事者意識の醸成につながると思います。

奥　可視化という意味で『若者会議』は県内外にも認知されてきています。若者は趣味とか好きなものとか一つの共通点で集まる傾向があります。ただ、地域の課題は一つのものを見ていても解決しないので、趣味や好きなものを超えて集まる、その面白さを伝えたいです。それが、私たちの次の世代にバトンタッチしていくことだと思います。

横手の未来のために

市長　最後に、横手のこれからについて、思い描くことなどをお話していただきたいと思います。

【孤独死ゼロのまちに】

根岸　これからは、ひとり暮らしや老老介護の世帯がさらに増えていきます。既存の組織、町内会などを活性化し、みんなの手で、横手市を『孤独死ゼロ』のまちにしたいですね。日頃から声かけを行い、停電の時は安否を確認するなど、お互いが近所を気にかける地域でありたいと思います。そのためには、若い人たちに町内会活動に参加してもらうような働きかけも必要かもしれません。私も町内会の役員なので頑張りたいと思います。場合によっては高校生にも町内会活動に参加してもらい、『自分が主役なんだ』という意識を、地域の中で育てていきたいと思います。

【新しい価値を生むきっかけを】

奥　私は、全国に先駆ける横手をめざしていきたいです。高齢化が都市部より10年早くきているのだから、横手モデルも10年早く作れると思います。

　今、ＮＨＫ教育テレビの『青春リアル』という番組に出演していて、過疎地に住む若者と話し合っています。番組では、過疎に目を向ける人や仲間を増やすことを目的に、全国で行動を起こそうとしています。

　先日、市との協働事業として『横手井戸端トーキングジャム』という集まりを開催し、楽しい雰囲気の中でまちづくりについて考えました。地域づくりに関わったことのない人から「やらなきゃでなく、やりたい！」との意見がありました。人と人とがつながり、新しい価値を生むきっかけづくりをこれからも続けていきたいと思います。

【幅広く仲間をつくってほしい】

市長　お二人から多方面にわたるお話を伺い、行政としても、広く若者に対して応援できることを考えていきたいと思います。そして、若者がどんなことを思い、どんなことで悩んでいるかに、これからも耳を傾けていきたいと思います。若者に力や、ときにアドバイスを与えることも、若者を経験してきた大人の務めであると思います。

　奥さんには、今の活動にとどまらず、幅広く活躍してどんどん仲間を作ってほしいと思います。若者会議は我々からすると青年会になるのかもしれません。そこから次々に卒業生が巣立ち、新入生を迎えるというような新陳代謝が続いていくことを願っています。

　また、根岸分校長には、横手分校長として、多くの若者と接する立場から、若者と地域との関わりや生涯学習・学校教育などについて、大所高所から広範にご意見をいただければと思います。今日はありがとうございました。

市議会12月定例会

市長所信説明

新たな可能性発掘でまちに活力を

横手市議会12月定例会が、11月26日から12月12日までの日程で開催されました。

開会にあたり、五十嵐市長が行った所信説明の中から、主な内容を抜粋してお知らせします。

※市のホームページ（ページ番号0000012433）に全文を掲載しています

はじめに

国の経済再生戦略では、日本再生を担う人材育成やイノベーションの創造に力を入れるとともに、新たな経済対策の一つとして情熱のある若者を担い手として呼び込むなど、農林漁業の6次産業化をめざしています。こうした背景の中で、県内でも金融機関が農家を総合的に支援する農業関連法人を設立する動きがあり、市では10月1日付けで職員1人を派遣しました。

民間企業のノウハウを学びながら、市で進める食・農業・観光をテーマとした事業の一環として、6次産業化の推進や新規就農者の育成と雇用の創出に努めていきたいと考えています。

また、県と協議を進めている市西部地域への多機能型直売所設置構想との関わりも視野に入れながら、将来にわたって持続可能な力強い農業をめざし、『食と農からのまちづくり』を進めていきます。

新たな施策への取組み

■『Bizサポートよこて』の開設

12月3日に開設した『Bizサポートよこて』は、市内で起業しようとする方や起業して間もない方に安い料金で事務室を提供するとともに、独立に向けて支援を行う、いわゆる『インキュベーションオフィス』と呼ばれているものです。

横手地域の民間ビルの1室を借り上げ、初めて起業する方にはオープンスペースを、また事業を本格的に実施する方には個室を提供し、相談や支援を行います。

なお、隣の部屋は、横手市雇用創出協議会が商品の開発から販売までの実践活動を行う事務所（『あぐりんTec. yokote』6・7ページ下枠内参照）となっており、協議会の職員であるインキュベーション・マネージャー（※）などに、随時、相談することができます。

今後は、施設の相談機能向上のため、秋田県産業支援センターや公益財団法人あきた企業活性化センターなどの関係機関との連携を深め、1人でも多くの方が起業できるよう支援に努めるとともに、地域の雇用改善につながる新たな施策を検討していきます。

※インキュベーション・マネージャー　事業経験の少ない方に対し、起業・経営などについての相談や指導を行う者で、事務的な面でサポートをします。

■韓国ドラマ『アイリスⅡ（仮称）』のロケ誘致

平成21年に撮影・放送された韓国ドラマ『アイリス』は、本市でも雪国のシーンが撮影され、韓国はもとより国内においても大ヒットし、国内外から多くの観光客が訪れました。その続編である『アイリスⅡ（仮称）』の雪国でのシーンが再び秋田県内で撮影されることになり、撮影地を決定するため、制作会社による県内の現地調査が実施されることになっています。

市では、これまで県と一緒になって積極的にロケ誘致を進めてきました。撮影地の一つに選定された場合、1月下旬から2月上旬にかけて県内での撮影が実施される予定で、主演の俳優を含む最大で100人規模の撮影隊が本市にも入ることが想定されます。

このため、撮影隊をサポートする体制を整えるとともに、今議会に撮影隊の受け入れに必要な経費について補正予算を計上しています。

平成24年度事業等の進捗状況

■伝統的建造物群保存地区決定に向けた取り組み

条例に基づき設置された『横手市伝統的建造物群保存審議会』では、伝建地区を保存していく基本ルールを定める保存計画の内容を審議していただくことにしており、計画策定にあたっては、地区住民の意見を反映しながら、増田固有の町並みを保存継承しつつ、住民にとって暮らしやすく、保存しやすいルールとすべく努めていきます。

■共助の仕組みづくり

少子高齢化と過疎化が進む今日、大震災の教訓を踏まえ、住民が互いに力を合わせ、支え合っていくための仕組みづくりが始まっています。そうした中で、この度、大森町保呂羽、山内三又、山内南郷、増田町狙半内の4つの地区では、雪寄せや雪下ろしなどの地域課題を解決していこうとする住民主体の共助組織が結成されました。

共助の仕組みづくりは、集落としての機能を維持するだけでなく、地域の実情やニーズを踏まえ活性化を図ることができるものと考えています。

市では、それぞれの地域の特性を生かした共助のあり方について、引き続き検討していきます。

■空き家対策

居住可能な空き家の利活用を図るため、11月初旬に『横手市空き家バンク制度』を創設しました。この制度は、市のホームページに空き家の物件情報を公開し、市内不動産業者の協力を得ながら、空き家の利活用を進めていく事業です。現在、登録物件の取りまとめを実施しており、この情報を順次、ホームページで公開していきます。

なお、この空き家バンク制度を活用し、移住促進の取り組みにも繋げていきたいことから、バンク登録物件を購入して横手市に移住される方を対象にした『空き家リフォーム等補助事業』を新設することとし、その事業費を今議会の補正予算に計上しています。

★ 6次産業化プロジェクト始動！
地域から新たな可能性を発掘し、雇用拡大をめざす

『横手市雇用創出協議会』は、ＪＡ秋田ふるさと、横手商工会議所、よこて市商工会、横手雇用開発協会、秋田県南工業振興会、横手市観光連盟、横手市の７団体で構成されており、横手の農業・商業・工業・観光等を結びつけ、生産・加工・流通（販売）を一体化して新しい付加価値を見出す『６次産業化』の推進により、産業の活性化と新たな雇用創出をめざしています。

同協議会では、次の４つの事業を行っていますので、各種セミナー等にぜひご参加ください。

①事業主向け雇用拡大メニュー
　・経営改善の手法を紹介するセミナーなどの開催
②求職者向け人材育成メニュー
　・スキルアップを図るセミナーなどの開催
③就職促進メニュー
　・就職面接会の開催
④雇用創出実践メニュー

◆横手市雇用創出協議会に実践支援室を開設

横手市雇用創出協議会事業の１つである『雇用創出実践メニュー』は、６次産業化を同協議会自らが実践するもので、同協議会では、昨年11月に実践支援室『**あぐりんTec. yokote**』を開設しました。

ここには、インキュベーション・マネージャーと４人の実践支援員が配置され、『Ｂｉｚサポートよこて』に入居している方の相談など、さまざまな活動を行っています。

あぐりんTec. yokote
Agriculture, Forestry and Technology of Yokote
〒013-0035　横手市平和町３－30
☎兼38-8331（共通）
✉yokotekoyou2@ah.wakwak.com
ホームページ http://www.yokote-koyo.com/

◆『あぐりんTec. yokote』の主な活動内容は

①地域資源の開拓・開発
②首都圏商店街等との連携による商品・観光プロモーション
③ＳＮＳ（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）など、ＩＴを活用した直販システムの構築・運営

これらの活動を行うには、地域の皆さんとの連携が必要となります。地域に眠っている資源を生かし、『**あぐりんTec. yokote**』と一緒に商品開発などしてみませんか。

あぐりんTec. yokote
イメージキャラクター
『よこにゃん』

よこてイースト『あかりフェスタ』

『持続可能な力強い農業』をめざし、
『人・農地プラン』の作成が進んでいます

■「人・農地プラン」

国が地域の高齢化や後継者不足などの解決に向けて、今年度から事業化した『人・農地プラン（地域農業マスタープラン）』は、およそ5年先を見通した農地の利用計画について、地域の中で農地の受け手や出し手となる農家、現状を維持する農家などを明確にし、農地の集積計画や利用図を市が作成し、検討委員会の審査を経て決定するものです。

このプランに地域農業の担い手や農地の提供者としてリストアップされることにより、青年就農給付金や農地集積協力金などの国の支援策が利用可能となることから、この交付金を受けようとする5地域18集落に係るプランについては、10月12日に先行して決定しています。

市では、今年度中に市内全域をカバーするプランを決定し、『持続可能な力強い農業』の実現に向けて、新規就農者を含む担い手の育成・確保や農地集積の推進につなげていきたいと考えています。

■除雪対策

11月15日に除雪対策本部を設置し、市民が暮らしやすい道路の確保と安全な通学路の確保など、きめ細かな除雪の取り組みに万全を期しているところです。

今冬の除雪計画では、『安全な冬期交通の確保』『安全で効率的な作業の実施』を図るとともに、『市民との協働による雪処理』を重点項目として実施する方針です。

■小・中学校統合事業

平成25年4月に開校予定の横手北中学校建設工事について、校舎は外壁や内装の工事を行っており、体育館については屋根の鉄骨を組んでいるところで、11月15日時点の進捗率は77％となっています。

屋外体育施設については、陸上競技場・野球場・テニスコート・部室棟などが完成しており、11月15日時点の進捗率は95％となっています。

また、通学路となる周辺の道路整備については、関係機関の協力によりほぼ順調に進捗していますが、引き続き協議・連携を図り、通学路の安全確保に努めていきます。

平成27年度開校予定の雄物川地区小学校統合事業の建設予定地である旧雄物川中学校は、解体工事がまもなく完了します。

■横手地区小学校統合に伴う通学区域の見直し

平成28年4月開校予定の横手地区統合小学校の通学区域を定めるため、10月11日に横手市立小中学校通学区域諮問委員会を開催しました。

同委員会では、境町・黒川・金沢の3小学校統合に合わせて、校舎建設予定地が朝倉小学校区となることから、横手南・朝倉・旭の3小学校の通学区域の見直しが必要であるとする市教育委員会の方針（案）を了とし、同委員会で小学校統合後に想定される在籍児童数や通学距離を基準とした具体的な検討作業を行うことになりました。

そのため、諮問委員会では10月29日に『横手地域調査・検討作業部会』を立ち上げて平成24年12月までに通学区域の再編案をまとめ、見直し対象地域では説明会を開催するなど、地域・PTAとの合意形成に努めることにしています。

今議会で承認された一般会計補正予算

■一般会計補正額　4億9,265万6千円

◎主な補正予算の内容

- ●元気の出る地域づくり事業……606万1千円
- ●障がい者自立支援給付費……7,221万7千円
- ●地域総合整備資金貸付事業……1億6,000万円
- ●移住促進空き家対策事業……120万円
- ●戸別所得補償経営安定推進事業……2,930万円
- ●フィルムコミッション事業……1,219万2千円
- ●消防施設整備事業……1,200万円

■補正後の予算総額　530億6,327万8千円

※市ホームページ(http://www.city.yokote.lg.jp)の『横手市ウェブサイトの情報を探す』に9桁のページ番号を入力すると関連情報がご覧いただけます

第46回 衆議院議員総選挙結果

HP番号000012665

第46回衆議院議員総選挙が昨年12月16日に行われ、横手市分の投票率は小選挙区選出、比例代表選出ともに63.06％で、前回と比べ11.46ポイント下回る結果となりました。

本市分の開票結果は次のとおりです。

衆議院小選挙区選出議員選挙

●得票数（届出順）

1　さとう長右衛門　2,246票（ 7,211票）
2　京野きみこ　6,018票（25,185票）
3　みのり川信英　19,505票（97,164票　当選）
4　三井マリ子　9,079票（23,665票）
5　村岡としひで　14,215票（74,422票　比例当選）

※（　）は秋田3区の総数

衆議院比例代表選出議員選挙

●政党等の得票数

届出順	政党等の名称	得票数	届出順	政党等の名称	得票数
1	社会民主党	1,107	6	民主党	9,309
2	公明党	3,661	7	日本共産党	2,292
3	幸福実現党	176	8	新党改革	429
4	みんなの党	2,891	9	日本維新の会	11,673
5	自由民主党	15,173	10	日本未来の党	3,944

◆当日の有権者数
小　男38,830人 / 女44,145人　計82,975人
比　男38,830人 / 女44,145人　計82,975人

◆投票者数
小　男25,726人 / 女26,600人　計52,326人
比　男25,725人 / 女26,600人　計52,325人

◆投票率
小　男66.25％ / 女60.26％　計63.06％
比　男66.25％ / 女60.26％　計63.06％

◆投票総数の内訳
小　有効投票51,063票 / 無効投票1,263票
比　有効投票50,655票 / 無効投票1,670票

※小は小選挙区選出、比は比例代表選出議員選挙

『雪となかよく暮らす条例に基づく市民委員会』からの提案

HPページ番号000006319

●『雪となかよく暮らす条例』とは

時に雪は、人の生活にわずらわしさを感じさせることがありますが、環境や農産物などにうるおいを与える貴重な資源でもあります。また横手の雪文化を育む源にもなっています。雪への新しい視点を見つけるために、旧横手市では、平成13年9月に『雪となかよく暮らす条例』を制定しました。条例は、新市にも引き継がれ、『利雪・親雪・克雪』をキーワードに市民と取り組みを進めています。

●市民委員会からの提言

平成22・23年と豪雪が続き、さまざまな雪害に悩まされました。そこで『雪となかよく暮らす条例に基づく市民委員会』では、雪や除雪などと市民の関わりについて再度検討を行いました。『雪国横手』の冬の暮らしの参考になるように次の3つを提言します。

①助け合いの精神

少子高齢化が進む中、自分では雪よせや雪下ろしに苦労する世帯が増えています。市の雪よせ雪下ろし支援事業もありますが、この冬は、近所の除雪状況などに気を配って『困ったときはお互いさま』の精神で助け合ってみませんか。

②新たな雪捨て場の確保

雪捨て場には雪だけでなく、どうしても石やゴミが集まり、雪捨て場の提供に二の足を踏む方も多いのではないでしょうか。一方で「近くに雪捨て場があれば良いのに」と希望する方も多いと思います。雪捨て場の問題を地域で解決するために、雪解け後の石やゴミを町内会の皆さんで片付ける試みをしてはいかがでしょうか。

③市への除雪に関する要望の仕方

大雪になると「除雪車がまだ来ない」、「家の前に雪の塊があって困る」という声が寄せられます。気持ちはとても良く分かりますが、要望の電話が短時間に集中すると対応に追われ、その結果、除雪作業が遅れてしまうことがあります。緊急の場合以外は、町内会単位で、まとめて連絡するという仕組みを検討してみてはいかがでしょうか。

◆問合せ／市総務企画部経営企画課（南庁舎）
☎35-2164

※市ホームページ(http://www.city.yokote.lg.jp)の『横手市ウェブサイトの情報を探す』に９桁のページ番号を入力すると関連情報がご覧いただけます

HPページ番号／000005797　寄　付

ふるさとへの応援ありがとうございます！『ふるさと納税』申込状況

『ふるさと納税』寄附金の申込みは随時受け付けています。市民の皆さんからも同級会などの際に横手市を応援していただくようお声がけしていただければ幸いです。また、ふるさと納税のパンフレットを用意していますので、配布していただける場合は、必要部数をお知らせください。

なお、ふるさと納税で寄付していただくと、金額に応じて所得税や現在お住まいの自治体の住民税が控除されます。詳しい内容は市のホームページや各地域局窓口に備え付けのパンフレットをご覧ください。

◆寄付件数と寄付金額

＊受付期間／４月１日～11月30日

＊申込件数／89件

＊金額／４３８万１，２００円

◆寄付された方々（８月１日～11月30日）

＊五十嵐壽彦さん（神奈川県川崎市）、近江信雄さん、木曽長さん（福岡県北九州市）、佐々木達治さん（神奈川県川崎市）、佐々木久夫さん、佐藤正男さん（東京都板橋区）、佐藤みえ子さん（埼玉県朝霞市）、塩圀彦さん（東京都調布市）、鈴木誠さん（神奈川県横浜市）、髙橋晃彦さん（秋田市）、髙橋孝尚さん、田中文悟さん（神奈川県横浜市）、田辺誠治さん（東京都渋谷区）、照井耕之助さん（東京都小金井市）、長尾勇治さん（東京都西東京市）、中村テル子さん（東京都杉並区）、中村峰生さん、布施義男さん（千葉県船橋市）、本吉正男さん（千葉県茂原市）、匿名希望の方56人

※お名前や住所の公表を希望しない場合は、公表しません。

【問合せ】市総務企画部市長公室（南庁舎内）☎３５－２１８９

HPページ番号／000012493　市民協働

横手市自治基本条例（中間案）への意見を募集します

横手市では、市民・議会・行政の協働によるまちづくりを進めるため、自治基本条例の制定に向けて取り組んでいます。

この度、市民の皆さんの意見を条例制定の参考とするため、中間案に対する意見募集を実施します。皆さんのご意見をお寄せください。

自治基本条例とは・・・

まちづくりの基本的なルールを定めたもので、まちづくりの理念のほか、市民参加・協働の仕組み、情報共有のあり方などが規定されます。

◆募集期限／１月24日(木)

◆閲覧方法／経営企画課、または各地域局地域振興課で閲覧するか、市のホームページからダウンロードしてご覧ください。

◆意見の応募方法／閲覧場所に備えてある用紙か、ホームページからダウンロードした用紙に、氏名・年齢・住所・電話番号等の所定事項を明記し、各地域局地域振興課、または経営企画課まで郵送、ファクス、持参のいずれかの方法でご応募ください。また、ホームページからも応募できます。

【問合せ・応募先】〒０１３－８６０１横手市条里一丁目１番64号横手市総務企画部経営企画課（南庁舎内）☎３５－２１６４ FAX３３－６０６１

✉kikaku@city.yokote.lg.jp

HPページ番号／000012571　選　挙

農業委員会委員の選挙権をお持ちの方は、期限までに申請書を提出してください

農業委員会委員の選挙権をお持ちの方は、毎年、市の選挙管理委員会に『農業委員会委員選挙人名簿登載申請書』の提出が必要です。該当する方は、市から送付された申請書に所定事項を記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて郵送するか、各地域局産業建設課に提出してください。

なお、該当する方で、まだ市から申請書が届いていない場合は、至急お知らせください。農業委員会委員の選挙人名簿は、この申請に基づいて作成します。

◆提出期限／１月10日(木)必着

【問合せ】各地域局農業委員会事務局

横　手☎３５－２１７２
増　田☎４５－５５１５
平　鹿☎２４－１１１８
雄物川☎２２－２１８７
大　森☎２６－２１１６
十文字☎４２－５１１９
山　内☎５３－２９３４
大　雄☎５２－３９１３

○固定資産税５期　○国民健康保険税７期
○介護保険料７期　○後期高齢者医療保険料７期

納期限は１月31日です

◆市税等の納付は便利・安心・確実な口座振替で！口座振替の方は残高確認をお忘れなく！

◆市財務部納税課（横手庁舎）☎32-2518

HPページ番号／000005891　市営住宅

市営住宅の入居者を募集します

～申し込みは１月15日まで～

◆入居条件／公営住宅法等に定める入居資格を有する方です。事前に市建築住宅課でご確認ください。市ホームページからも確認できます。なお、家賃は所得額によって異なります。

※暴力団員(同居者を含む)は応募できません。

◆申込方法／市建築住宅課または各地域局産業建設課で**入居希望者本人と面談を行います**。申込書に必要書類を添付してお申し込みください(郵送不可)。

※申込者多数の場合、抽選となります。

◆申込期間／１月７日(月)～15日(火)

◆抽選会／１月25日(金)の予定（入居条件を満たす方に連絡します）

◆入居時期／２月15日(金)以降

【申込み・問合せ】市建設部建築住宅課（県平鹿地域振興局内）☎３５－２２２４、または各地域局産業建設課（午前８時30分～午後５時15分、土日、祝日は除く）

①公営住宅（低所得者が対象）

地域名	名　称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
平　鹿	醍醐団地	H19	３ＤＫ	28,000～	1	木造２階建て（２戸１棟）
雄物川	下鶴田団地	H17	３ＬＤＫ	24,900～	1	木造２階建て（２戸１棟）
十文字	上揄（かみはば）住宅	S54	３ＤＫ	13,300～	1	２階建て（集合）
	十五野住宅	S51	２ＤＫ	10,000～	1	２階建て（集合）

②特定公共賃貸住宅（①と比べて所得がある方が対象）

地域名	名　称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
平　鹿	五十田団地	H９	３ＤＫ	52,100～	2	木造平屋建て
				52,700～	1	木造平屋建て
大　森	特定西野住宅	H10	１ＬＤＫ	30,000	1	３階建ての３階

市長面会日のお知らせ

◆日　　時／１月30日(水)午前９時～10時30分
※１人につき15分で６人までになります
◆申込期限／１月25日(金)午後５時
◆申 込 み／市総務企画部市長公室秘書・政策調整担当
☎35-2111(内線1033、1034)

【市内の空間放射線量】

市内の３カ所で毎日、空間放射線量の測定をしています。

◆期　間／11月21日～12月15日
◆場　所／横手消防署・雄物川分署・十文字分署
◆結　果／毎時0.05～0.08マイクロシーベルト

軽油引取税免税証（農業用）の交付申請について

軽油引取税免税証(農業用)交付を希望する方は必要書類を準備の上、該当する受付日に申請してください。原則として、下記の期日以外は受け付けしませんので、必ず受け付けをしてください。

◆注意事項／当日は大変混み合うことが予想されます。記入された方からの受け付けになりますので必ず申請書に記入して会場までお越しください。申請用紙のない方は、県総合県税事務所平鹿支所、または県総合県税事務所課税部課税第二課までご連絡ください。

※申請の区分によって、提出書類が異なりますので、詳細は秋田県ホームページ『美の国秋田ネット』→『各課別で探す』→『総務部』→『総合県税事務所課のページへ』で確認してください。

◆問合せ／県総合県税事務所平鹿支所☎32-0590
県総合県税事務所課税部課税第二課☎018-860-3341

◆申請受付日程

地　域	期　日	時　間	場　所
十文字・増田	１／25(金)	10:00～11:30 13:00～15:30	十文字地域局２階　第１会議室
雄物川	１／30(水)		雄物川就業改善センター　生活改善実習室
横手・山内	２／21(木)		県平鹿地域振興局１階　第２会議室
大森	２／25(月)		大森地域局３階　会議室
大雄	２／26(火)		大雄農業団地センター３階　大会議室
平鹿	２／28(木)		浅舞公民館１階　多目的ホール

平成24年度 後三年合戦金沢柵公開講座

歴史資料等が明かす『金沢柵』と『清原氏』の実像

公開講座で講演した講師らによる座談会

12月15・16日、南庁舎で後三年合戦金沢柵公開講座が開催され、2日間で約480人の方々が聴講しました。

はじめに、市文化財保護課の職員が金沢柵推定地陣館遺跡の発掘調査成果と金沢柵の想定範囲を報告。続いて、(財)福島県文化振興財団福島県文化センター主幹の飯村均氏が古代末から中世に至る城館の姿について、また、新潟県胎内市教育委員会の水澤幸一氏が鎌倉幕府によって滅ぼされた越後城氏(えちごじょうし)によって築かれた鳥坂城(とうばんじょう)（胎内市）についてそれぞれ講演を行い、初日の日程を終えました。

2日目は、長野工業高等専門学校准教授の中澤克昭氏と武蔵大学人文学部教授の高橋一樹氏が基調講演を行い、中澤氏は「11世紀の東北の柵は、関東や西国の城柵よりしっかりしたものであったはずで、金沢柵の位置が特定されて発掘されれば『後三年合戦絵詞(えことば)』に登場する櫓(やぐら)や柵よりはるかに大規模なものが発見されるはず」と説き、高橋氏は「11～12世紀の横手盆地の様相を解明するためには、山形～会津地方とのつながり等や日本海を経由した新潟方面との交流も検討すべき」と強調しました。

最後に岩手大学人文社会科学部の樋口知志氏をコメンテーターに迎え、2日間の講師らによる座談会が行われました。会の進行を務めた飯村氏は「これまで清原氏については、安倍氏や奥州藤原氏とのゆかりの深さから陸奥国との関係についてのみ議論されてきたきらいがある。しかし、輸入陶磁器が日本海ルートで交易されていることに見られるように、会津や新潟といった縦軸の交流などにもっと多角的に目を向けていくことで、清原氏の実像や時代の様相が明らかになるのではないか」と締めくくりました。

市民有志が『後三年の合戦、清原一族925年を考える会』開催

昨年12月11日は、後三年合戦で金沢柵が落城してから925年目にあたることから、横手市民や美郷町民の有志が『金沢諏訪堂の会』を結成し、横手市金沢の祇薗寺で、同会主催の『清原一族925年法要』を行ったほか、美郷町公民館で『後三年の合戦、清原一族925年を考える会』を開催。後三年合戦と平泉浄土思想に関する講演やパネル討論などが行われました。

横手学校給食センター建設工事安全祈願祭

4,500食規模のセンターに

鍬入れをして工事の安全を祈願する五十嵐市長

施設の老朽化や児童生徒数の減少等による学校統合の推進などから、市では学校給食センターの統合を図り、適正な規模で安定的に給食を提供できる施設の建設をめざしています。

12月10日、新しい横手学校給食センターの建設工事安全祈願祭が行われ、関係者が工事の無事を祈りました。その席で五十嵐市長は、「食の安全、食育指導を兼ねたセンターを設計に反映させた。天候不順が続いているが、安全に留意し、子どもたちにとっていい給食を提供できる施設となるよう工事をお願いしたい」とあいさつしました。

新センターは、横手北中学校敷地内の北東側に建設され、1日当たりの食数が4,500食規模のセンターとなり、中学校4校、小学校11校に提供されます。供用開始は、平成26年4月の予定です。

第41回マーチングバンド・バトントワーリング東北大会

宮城県利府町：11月3・4日開催

優秀賞　小学生の部：マーチングバンド部門

吉田小学校スクールバンド

優秀賞　小学生の部：バトントワーリング部門

十文字第一小学校バトン部

栄光

秋田県中学校秋季大会

横手市勢が5競技11種目を制覇

9月から11月にかけて秋田県中学校秋季大会（新人戦）が開催されました。ここでは、各種目で優勝した選手の皆さんをご紹介します。（敬称略）

バレーボール
男子
平鹿中

女子
横手明峰中

ソフトテニス
女子団体
増田中

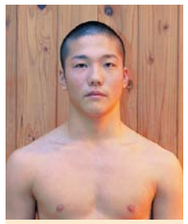
陸上競技
女子1年4×100メートルリレー
横手明峰中

水泳

男子100・200メートル平泳ぎ
木村　崚（増田中）

男子100・200メートル背泳ぎ
高橋　貫太（山内中）

相撲


2年個人戦
齊藤　匡平（平鹿中）

陸上競技

女子共通走り幅跳び
高橋　桃華（増田中）

女子共通走り高跳び
飯塚　茜（横手清陵学院中）

大会の上位入賞者（敬称略）

◆バレーボール　男子第2位　鳳中、男子第3位　横手南中　◆バスケットボール　男子第3位　横手明峰中　女子第3位　横手明峰中、平鹿中　◆バドミントン　男子団体第3位　横手清陵学院中、男子複第3位　高橋優樹哉・後藤悠希（横手清陵学院中）　◆相撲　団体第3位　平鹿中　◆ソフトテニス　女子複第3位　藤原あずさ・沼澤亜美（増田中）　◆柔道　男子90キロ級第3位　佐々木拓夢（横手明峰中）、女子70キロ超級第2位　佐藤果（横手南中）　◆陸上競技　男子1年100メートル第3位　住谷稜（横手南中）、男子共通200メートル第3位　高橋佑（平鹿中）、男子共通800メートル第2位　赤川和輝（増田中）、男子共通110メートルハードル第3位　五十嵐開人（横手明峰中）、男子共通棒高跳び第2位　新宮暉登（増田中）、男子共通走り幅跳び第3位　高橋将史（横手明峰中）、女子2年100メートル第2位　斎藤美侑（横手南中）、女子共通200メートル第2位　東海林蒼紫（横手南中）、女子共通4×100メートルリレー第2位　横手南中、女子共通砲丸投げ第2位　高橋江里加（十文字中）　◆水泳　男子800メートル自由形第2位・男子400メートル自由形第3位　下田達熙（横手南中）、男子200メートルバタフライ第3位　筑波義恩（横手清陵学院中）、女子200メートル個人メドレー第2位・女子100メートル背泳ぎ第3位　赤間彩生（十文字中）、女子200メートルバタフライ第3位　佐藤芽衣（横手明峰中）

全国小学生ソフトテニス大会　秋田県予選会

10月20日、全国小学生ソフトテニス大会秋田県予選会が大仙市総合運動公園で開催されました。優勝した皆さんをご紹介します。本大会の上位入賞者は、3月に千葉県で行われる全国大会に出場します。（敬称略）

6年生女子の部（シングルス）

阿部　奏絵（増田Jrソフトテニススポ少）

5年生女子の部（ダブルス）

鎌田韻・中川原きあペア（横手ソフトテニススポ少）

4年生以下男子の部（ダブルス）

加賀　飛波斗（横手ソフトテニススポ少）

同大会の上位入賞者
5年生女子の部　第2位（ダブルス）
鈴木貴子・松井望亜ペア（横手ソフトテニススポ少）

心もあたたまる冬の光

■ケヤキ並木イルミネーション点灯式（大森）

12月15日、ケヤキ並木イルミネーションの点灯式が大森地域局庁舎前で開催され、花火とともに約２万５千個の白やピンクなどのＬＥＤがケヤキ並木を彩りました。

大勢の人が見守るなか点灯式は行われ、カウントダウンの掛け声に合わせて子どもたちが点灯スイッチを押すと、会場は拍手と歓声に包まれました。

会場では、芝桜うどんやお汁粉が振る舞われたほか、子どもたちにはサンタさんからプレゼントが贈られ、一足早いクリスマスと幻想的な光景を楽しんでいました。

大森リゾート村の芝桜をイメージしたイルミネーション

優しい言葉かけで自分の心が育つ

「『ありがとう』の言葉には人を幸せにする力がある」と話す大沼さん

■平成24年度子育て講演会（山内）

12月14日、山内地域子育て支援ネットワーク委員会主催の子育て講演会が山内小学校で開催されました。

作家であり保護司でもある大沼えり子さんが『言葉の魔法～命を持つ言葉～』と題し講演。はじめに小学生向けに、ご自身のお子さんが経験したいじめの話を、続いて中学生と保護者向けに、少年院の様子やそこに入所している少年たちの話などを紹介し「誰かが辛い思いをしているときは、優しい言葉をかけて助けてあげられるような人になってほしい」とメッセージを送りました。

広げよう文化のチカラ

■秋田盆おどりサミットin増田（増田）

12月16日、増田盆おどり保存会が主催する『秋田盆おどりサミット』が増田ふれあいプラザで行われました。

増田盆おどりをはじめ大正寺おけさ（秋田市雄和）、一日市盆踊り（八郎潟町）、西馬音内盆踊りが披露されたほか、山形県の花笠舞踊団がゲスト出演しました。また、『近頃、長寿があたりまえに…100歳まで元気に生きるには！』と題し講演した芳村真理さんは、芸能界や幼少時代の話を交えながら「健康に気を付け、好奇心を持ち、そして人前に出ることが大事」と呼びかけました。

花笠踊り（上）、一日市盆踊り（下）、講師の芳村真理さん（右）

一足早くクリスマス気分

■雄物川中央公園にイルミネーション（雄物川）

市内３地域のイルミネーション点灯リレーのスタートとなる雄物川地域の点灯式が、12月８日雄物川コミュニティセンターで行われました。大沢保育所の子どもたちが、来場者の「３、２、１、ゼロ」の声に合わせてボタンを押すと、中央公園のイルミネーションが一斉に点灯し、降り積もった雪を照らしました。子どもたちには、お菓子の詰め合わせをサンタさんがプレゼント。子どもたちは「ありがとう」とうれしそうに受け取り、一足早いクリスマスを親子で楽しんでいました。

訪れた約350人がカウントダウンして点灯

山内特産の野菜がおいしく変身

料理を試食する出品者と最優秀賞料理『にんじんもちっこ』（左下）

■アイデア料理コンテスト in さんない（山内）

12月５日、ふれあい館で『山内いものこ』や『山内にんじん』を使ったアイデア料理コンテストが開催され、11人の方々の趣向を凝らしたオリジナル料理が出品されました。審査の結果、最優秀賞には藤田ミキ子さんの『にんじんもちっこ』が、優秀賞には高橋廣子さんの『人参茶わん蒸し』が選ばれました。最優秀賞の料理は、１月中旬から道の駅さんないで期間限定販売されます。また、会場内で山内中学校の生徒が発案した『いものこんバーガー』が紹介され、審査員らが試作品を味わいました。

ぼくたちが作ったリンゴです

■増田高校生が渋谷でリンゴのＰＲ販売

横手産のリンゴのおいしさと、横手市の〝食と農〟の元気を首都圏のお客様に伝えるため、12月９日、増田高校の生徒たちが、九州屋渋谷ヒカリエ shinQs（シンクス）店の店頭で、自分たちが栽培したリンゴのＰＲ販売を行いました。

試食したお客様に「おいしい」と言って買っていただくと「ぼくたちが愛情込めて作りました」と話し、約400玉のリンゴを完売。生徒たちは「販売するのは思っていた以上に大変だったけど、売れるとうれしかった」と話し、商品の魅力を伝えることの大切さなどを学びました。

店頭に並んだ増田高校のリンゴ（左）とＰＲ販売する生徒たち（右）

郷土料理のおいしさを知る （大森）

12月14日、大森小学校５年生の児童50人が、食育授業として身近な〝米〟に着目し、きりたんぽ鍋作りに挑戦しました。食生活改善推進員大森支部の７人らと一緒にきりたんぽを作り、鶏肉や野菜を入れた鍋を完成させました。子どもたちは、地域の食材を使った料理を食べ、伝統食のおいしさを感じていました。

家族がHAPPYになるために （横手）

12月９日、子ども・子育て支援推進横手地区協議会主催の子育て支援講演会が、県立近代美術館で開催され、秋田イクメンネットワーク代表の本田正博さんが講演しました。本田さんは父親が育児に関わることの良さなどを解説し、「イクメンを作るのはママ。褒めて、育て、３回までは我慢することが大切」と話しました。

フリマや演奏会でにぎわう （十文字）

12月８日、コミュニティハウス『ね・ま～れ』祭りが開催されました。手芸品や衣類、米粉を使った手作りのお菓子などのフリーマーケットをはじめ、同所で開かれている葉書絵教室などの作品が展示されました。オカリナや大正琴、リコーダーのミニ演奏会も行われ、優しい音色が来場者を出迎えていました。

第38回横手市児童生徒美術展 （横手）

市内の小中学生が授業などで制作した作品を紹介する美術展が、12月８～10日、Ｙ²（わいわい）ぷらざで開催されました。会場には、絵画や立体作品などの力作608点が学年ごとに展示され、作品を見に訪れた親子連れなどが、ユニークな発想から生まれた作品をじっくりと観賞し、新たな刺激を受けている様子でした。

えがおの交差点

輝 フレッシュかがやきリレー

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。佐藤さんは、前々回の小松さんからのご紹介です。

佐藤　健太さん
さとう　けんた（25歳・増田）

健太さんは、十文字地区のコンビニエンスストアで店長として、昨年8月の開店以来、お客様第一と気遣いをモットーに接客やスタッフ指導にあたっています。「売場作りや売り方ひとつで売り上げが変わります。店舗の面積が小さいので、結果が出やすく、達成感もあり、楽しんで仕事をしています」と目を輝かせながら語ってくれました。

昨年10月に結婚した健太さん。新婚生活について聞くと、穏やかな表情になり、今の楽しみは、仕事から帰って奥さんの顔を見ることだそう。「家族にはいつも感謝しています。結婚後、家族を大切に思う気持ちが強くなりました」と素敵な笑顔で話してくれました。

◆趣味・興味のあること

趣味はドライブです。昨秋は小安峡に紅葉狩りに行き、その美しさに感動しました。大切な人を乗せているので、今まで以上に安全運転を心がけています。

輪 ゆめいっぱい

ベリーダンスサークル（横手）
『横手サルジュ』

横手サルジュは、横手を訪れていたアメリカ人の外国語指導助手（ＡＬＴ）の影響を受け、ベリーダンスに魅せられたメンバーが集まり、平成20年９月に結成されたサークルです。

現在会員は10人。Ｙ²（わいわい）ぷらざで毎週木曜日、市民ステージ祭やパーティーショーの発表に向け、練習に励んでいます。昨年の秋からは、ベリーダンスの魅力を知ってもらおうと、盛岡市のエスメラルダ教室の千葉先生を講師に迎え、初心者レッスンを毎月第３木曜日に行っています。

「音楽や衣装も非日常的で、とても新鮮です。ダンスを始めてから、心も身体も健康になれました」と会員の皆さんは笑顔を見せます。

代表の村田さんは「サルジュとはアラビア語で〝雪〟という意味です。雪国横手でエキゾチックな音楽に合わせて、一緒に楽しく踊ってみませんか。会員募集中です」と話してくれました。

◆問合せ　代表 村田さん ☎33-2461

思えば遠くへ来たもんだ

青木　容子さん
あおき　ようこ（39歳・横手）

■面積　123.52㎢
■人口　64,260人
■世帯　20,887世帯

茨城県の内陸に位置する常総市出身の容子さんは、平成23年秋にご主人の仕事の関係で横手に引っ越してきました。現在、ご主人ともうすぐ1歳になる一人娘の心音ちゃんの3人で暮らしています。

「引っ越してすぐ冬を迎え、妊娠中のお腹をかかえての初めての雪寄せは大変でした。冬はとても寒いのに、夏の暑さに驚きました」とこの1年を振り返ります。「りんごはもちろん、ぶどうなど果物の種類が豊富でとてもおいしいですね。菊が食べられるとは初めて知りました」と横手の食を楽しんでいる様子です。

初めての子育てに奮闘する中で「横手はとても子育てしやすい環境だと思います。子育て支援センターで友達をたくさん作ることができ、ファミリーサポートセンターなどの支援も充実しているので、実家から離れていても、安心して子育てをすることができます」と笑顔で話してくれました。

「今は子育てが大変ですが、心音の成長が楽しみです」と見つめる目は優しさにあふれていました。

笑顔がいっぱい

ますだ保育園（増田）ぞう組のおともだち

むつみ保育園（横手）年長児のみなさん

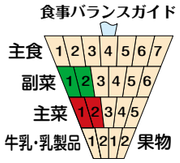
おイシイってカラダにイイ！ にこにこレシピ

●旬の地産食材で健康づくり●

食と農からのまちづくり

横手黒毛和牛の野菜巻きマリネ

食事バランスガイド



１人分の栄養素
エネルギー 297.0kcal
タンパク質 14.5g
脂　　質 14.2g
塩　　分 0.6g

材料（４人分）
○黒毛和牛薄切り肉…８枚　○にんじん（中）…１本
○さやいんげん…16本　○えのき茸…１袋
○片栗粉…大さじ３　○サラダ油…適量
【マリネ液】○はちみつ…大さじ１　○粒マスタード…大さじ１
○白ワインビネガー…50ml　○オリーブオイル…50ml
○塩・こしょう…少々
【付け合せ】○サラダ菜　○ミニトマト
【添 え 物】○里芋の素揚げゆず黄身酢和え

作り方
①にんじんは皮をむき５㎜角の棒状に切り、さやいんげんは軸側を少し切り落とし、いっしょに茹でてザルに上げておく。
②えのき茸は石づきを切り落とし８等分にする。
③平らな容器にマリネ液の材料を入れ、よく混ぜ合わせておく。
④牛肉を広げ、にんじん、さやいんげん、えのき茸を芯にしてくるくる巻き、片栗粉を薄くまぶしておく。
⑤フライパンにサラダ油を熱し、④の巻き終わりを下にして、転がしながら焼き色が付くように焼く。
⑥⑤をマリネ液に入れ、時々返しながら味をなじませ、食べやすい大きさに切って盛り付ける。

◎今月の紹介者　横手市食生活改善推進協議会・山内支部
水谷照子さん（山内・南郷）

お肉と一緒に野菜もしっかり食べられます。マリネなので２日から３日は冷蔵庫で作り置きもできます。添え物の里芋は、皮をむいて冷凍保存しておいた孫芋を素揚げして、ゆずの皮を加えた黄身酢で和えてみました。

今月の食材　『横手黒毛和牛』

横手黒毛和牛は、８軒の畜産農家が、繁殖から肥育まで行っています。品質の良い牛肉を提供できるよう、毎日、餌の配合や分量を調整しながら、一頭一頭愛情を込めて育てています。あいのの温泉直売所『山菜恵ちゃん』などで購入できますので、横手のブランド牛のおいしさを、ぜひ味わってみてください。
（橋本畜産・橋本一志さん・山内 南郷地区）

情報 information

催し 選挙啓発ポスター展

市内の小中学校から応募された『平成24年度明るい選挙啓発ポスター』の県コンクール入選作品など、優秀作品を展示します。

◆期間／1月5日(土)～14日(月)
◆場所／イオン横手店（旧横手サティ）
◆問合せ／市選挙管理委員会 ☎35-2161

相談 市民後見定期相談会を開催します

認知症などにより、判断能力が低下している方の権利擁護や成年後見制度利用に関する相談会を開催します。司法書士、社会福祉士が相談に応じます。

◆日時／1月22日(火)午後1時30分～4時30分※先着4人
◆場所／横手庁舎4階相談室
◆申込開始／1月4日(金)
◆申込み／市健康福祉部高齢ふれあい課☎35-2134

催し 『わいわい映画祭』&『冬の星座プラネタリウム』

【わいわい映画祭】

勇気と友情のファンタジーアニメ『ヒックとドラゴン』を上映します。家族で楽しめる感動の作品です。

◆日時／1月9日(水)午後2時30分～4時10分

【冬の星座プラネタリウム】

横手星の会の皆さんの解説で、冬の星座を鑑賞します。

◆日時／1月10日(木)午後3時～3時30分

《共通事項》

◆場所／Y²（わいわい）ぷらざ
◆参加費／無料
◆問合せ／市児童センター ☎32-2426

催し 歩くスキーのつどい in おおもり2013

速さを競う『速さにチャレンジ部門（6年生男女・5年生以下男女）』と自分のペースで楽しむ『ゆっくりエンジョイ部門』の2部門があります。貸出用のスキーも用意しています。

◆日時／1月26日(土)午前8時30分受付(午前9時、開会式)
◆場所／大森多目的広場・羽後カントリー倶楽部特設コース
◆参加費／無料
◆申込期限／1月18日(金)
◆申込み／大森生涯学習センター☎26-4073

催し 『横手の景観』写真展を各地域で開催します

『横手の景観～わたしの好きな横手の風景～』写真コンテストの応募作品120点を展示しています。開催中の雄物川地域に続き、各地域で開催します。日程等はお問い合わせください。

【増田地域】

◆期間／1月18日(金)～2月18日(月)
◆場所／増田地域局1階市民ホール
◆問合せ／市建設部都市計画課（水道庁舎）☎32-2408

お知らせ 都市計画決定案を縦覧

下水道事業計画区域の変更に伴い、横手都市計画下水道の都市計画決定案を縦覧します。

◆縦覧期間／1月15日(火)～28日(月)
◆縦覧場所／市建設部都市計画課（水道庁舎）※土日は横手庁舎日直窓口
◆問合せ／市建設部都市計画課（水道庁舎）☎32-2408

催し 『心の癒しコンサート』心の健康づくり事業

マンドリンとギターのデュオによる優しい音色のコンサートです。結核予防婦人会雄物川支部の皆さんお手製の手作りおやつを楽しみながらの語らいタイムや、あっぱれ劇団の寸劇もあります。一緒に気分をリフレッシュしましょう。

◆日時／1月17日(木)午前10時～11時40分
◆場所／雄物川保健センター
◆参加費／無料
◆問合せ／雄物川地域局市民福祉課☎22-2157

お知らせ 朝倉公民館主催各種講座のお知らせ

【折紙教室】

和紙を使ったお雛様の壁掛けを作ります。

◆日時／2月4日(月)・7日(木)午後1時～4時※全2回
◆対象／大人※先着10人
◆参加費／210円
◆持ち物／はさみ、のり、定規

【第6回あいあい☆広場『幼児期の食生活について』】

栄養士のお話を聞き、お子さんと一緒にラップおむすびを作ってみませんか。

◆日時／2月13日(水)午前10時～正午
◆対象／未就園児とその家族※先着10組
◆参加費／200円
◆持ち物／エプロン、飲み物

《共通事項》

◆場所／あさくら館
◆申込開始／1月7日(月)
◆問合せ／朝倉公民館☎35-2138

お知らせ 市内スキー場オープンのお知らせ

大森・山内・横手公園・雄物川・天下森の各スキー場がオープンしました。積雪状況、営業時間等はお問い合わせください。

◆問合せ／横手体育館☎35-2173、または各地域生涯学習センター

お知らせ 大学入試センター試験実施にご協力ください

平成25年度大学入試センター試験が、横手高校を会場に実施されます。当日、横手高校駐車場は使用できません。会場付近は混雑が予想されますので、自家用車での送迎や路上駐車はお控えください。試験中は、近隣の静かな環境づくりにご配慮をお願いします。

◆試験日時／【1日目】1月19日(土)午前9時30分～午後6時10分【2日目】1月20日(日)午前9時30分～午後3時50分
◆問合せ／秋田県立大学本荘キャンパス学生・アドミッションチーム ☎0184-27-2000

募集 『あきたのイイトコ』自慢大募集！

あなたが思う『あきたのイイトコ』を、ユーモラスに一行の短文にして応募ください。

◆募集内容／テーマ(美人・温泉・農・酒・雪・食など)の中から一つを選び、短く表現
※例『食～自家製ガッコでおもてなし～』、『美人～あえて自慢はしません秋田美人～』など
◆応募方法／様式不問、①テーマ②「あきたのイイトコ」③住所、氏名、年齢、電話番号④希望する記念品を明記し、郵送、ファクス、電子メールで送付
◆記念品／【A】秋田県産品カタログギフト10人、【B】絵本『いぶりがっこちゃん』とオリジナル秋田おばこペーパーバッグ20人、【C】あきたびじょんマガジン『のんびり』とオリジナル布製トートバッグ20人
◆応募期限／1月18日(金)必着
◆送り先／県イメージアップ推進室「あきたのイイトコ」係〒010-8572 秋田市山王三丁目1-1県庁第2庁舎
☎018-860-1073
FAX 018-860-3868
✉image-up@pref.akita.lg.jp

相談 社会保険相談所の相談時間が延長されました

横手地域局1階の社会保険相談所の受付時間が延長されました。※請求書等受付はしません。

◆相談時間／毎週月曜～木曜の午前9時30分～午後3時30分※正午～午後1時を除く
◆問合せ／大曲年金事務所 ☎0187-63-2299

第7回 いぶりんピック 出場者・審査員募集！

第7回いぶりんピックを開催します。今年は審査員も募集しますので奮ってご応募ください。※電話でお申し込みください。

◆開催期日／2月6日(水)
◆開催場所／あいのの温泉鶴ヶ池荘
◆応募期限／出場者・審査員どちらも1月18日(金)

出場者募集

◆対象／市内在住で販売用いぶりがっこを生産している農家の方
◆募集内容／天然由来の添加物を使用したいぶりがっこ

審査員募集

いぶりがっこの出来栄えを審査してくださる方を募集します。市内在住の方ならどなたでも応募できます。

◆定員／2名※応募多数の場合は、主催者の山内いぶりがっこ生産者の会で決定し、本人に通知します。
◆要件／開催日の審査に参加できる方で、いぶりがっこを購入したことのある方

問合せ・申込み／山内地域局産業建設課 ☎53-2934

平成25年 横手市消防出初式日程

地域	期日	時間	観閲および式典会場
増田	1月4日(金)	13:10 14:30	観閲 ふれあいプラザ駐車場 式典 ふれあいプラザ
山内	1月5日(土)	9:15 10:00	観閲 山内体育館前 式典 山内体育館
大森		9:20 10:00	観閲 大森庁舎前 式典 コミュニティセンター
大雄		10:15 10:30	観閲 大雄庁舎前 式典 大雄交流研修館
平鹿		13:00 13:40	観閲 浅舞公民館前 式典 浅舞公民館
十文字		13:10 14:00	観閲 十文字町幸福会館前 式典 十文字文化センター
雄物川		13:50 14:00	観閲 雄物川体育館 式典 雄物川体育館
横手	1月6日(日)	9:30 10:00	観閲 中央通り 式典 横手市民会館

◆問合せ／市総務企画部危機管理室☎35-2195
または各地域局地域振興課

いどばたプラザ

南部シルバーエリア『イベント案内』

【大森手芸クラブ『羽子板・押し絵』作品展】入場無料
●期間／１月８日(火)～31日(木)、午前９時～午後５時
【料理教室～寒さに負けない料理～】
●日時／１月26日(土)午前９時50分～　●参加費／1,000円(材料費･保険料込)　●定員／20人　●持ち物／エプロン、筆記用具　●申込開始／１月４日(金)　●申込み／南部シルバーエリア　☎26-3880

『リンパマッサージ体験講座』

●日時／１月９日(水)・26日(土)、午前10時30分～正午
●場所／旭ふれあい館　●参加費／500円　●定員／10人
※要予約　●申込み／中村さん　☎090-5595-0800

『中国文墨画講座＆絵手紙講座』参加者募集！

中国水墨画の基本を学び、絵手紙は自由な運筆により色彩ゆたかで日本画的な作品の制作を指導します。
●日時／１月９日(水)、午後１時～３時　※毎月第１・３水曜日開催　●場所／Y²(わいわい)ぷらざ　※受講料有り
●申込み／中国文墨画協会　赤川さん　☎018-829-5859

コミュニティーハウス　ね・ま～れ『イベント案内』

【荒川セイ子『和紙絵画展』】入場無料
●期間／１月10日(木)～31日(木)、午前10時～午後４時
※10日は午後１時から、31日は正午まで。火曜日休館。
【荒川セイ子『ちぎり絵体験教室』】
●日時／１月21日(月)午前10時30分～11時30分　●参加費／300円　●問合せ／ね・ま～れ(十文字)　☎42-5320

煉瓦屋『イベント案内』

【歌の好きな人集まれ　～思いっきり歌声喫茶～】
●日時／１月10日(木)午後７時～　●参加費／1,000円(飲み物、洋菓子付)　●演奏曲／冬景色他20曲以上
【自然を愛する皆さんの集い】
●日時／１月20日(日)午後１時～　●内容／『横手城よもやまばなし』講師:鎌田タカ子氏、『ラジオ歌謡を楽しみましょう』(歌とお話し)講師:工藤雄一氏　●参加費／800円(飲み物、洋菓子付)
〈共通事項〉●要予約　●申込み／煉瓦屋　☎33-2811

『無料気功教室』参加者募集！

簡単で覚えやすい気功を通じて、ストレス社会に負けない〝健康な体〟と〝穏やかな心〟を養ってみませんか。子どもからお年寄りまで、どなたでも参加できます。
希望に応じ、出張教室もしています。
●日時／１月19日(土)、26日(土)、午後２時～４時※毎週土曜日開催予定　●場所／浅舞公民館　●問合せ／気功愛好会　☎090-9144-5859

講座 第7回『かいご教室』を開催します

寒い冬期間を、自宅で快適に過ごす工夫や、介護するために知っておきたいことなどをアドバイスします。また、認知症の方を理解するために必要な知識などについて学びます。お気軽にご参加ください。
◆日時／１月30日(水)午前10時～正午
◆場所／雄物川コミュニティセンター
◆受講料／無料
◆申込期限／１月28日(月)
◆申込み／横手市社会福祉協議会本部☎36-5377または各地域福祉センター

講座 横手市雇用創出協議会『VM実践』セミナー

『VM』とは、目で見る管理手法のことで、ムダをひと目でわかるようにし、成果に結びつけていきます。中部産業連盟コンサルタント・伊東辰浩氏を講師に迎え、アイデアだけで終わらせない商品開発計画と事業計画管理のスキルアップを学びます。
◆日時／１月16日(水)・17日(木)午前９時30分～午後４時※２日間受講
◆場所／サンサン横手
◆対象／経営者、商品開発・設計開発部門担当者
◆受講料／無料
◆申込み・問合せ／横手市雇用創出協議会事務局（市商工労働課内）☎33-3899

講座 Y²ぷらざ企画講座『協働』スタートアップセミナー

『協働』とは何でしょうか。協働する上でのポイントを含め、事例発表や参加者同士の活動のマッチングを図ります。
◆日時／１月23日(水)午後７時～９時※参加申込み必要
◆場所／Y²（わいわい）ぷらざ
◆対象／NPO、地域活動を行っている方、その他『協働』に興味のある方
◆申込み・問合せ／県南NPOセンター☎33-7002

募集 不要なカレンダー・書き損じハガキを収集します

横手ユネスコ協会では、第30回『国際交流カレンダーを送る会』を行います。平和と文化の架け橋にと、市民の皆さんから寄贈されたカレンダーの中から日本色豊かなものを選び、海外の団体や子どもたちに送ります。また、『寺子屋運動』として書き損じハガキも収集します。ご協力をお願いします。
◆持込場所／横手地域局１階総合案内窓口、県南部男女共同参画センター、明照保育園
◆持込期限／１月15日(火)
◆問合せ／横手ユネスコ協会☎33-0897

広告

献血日程

月日・地域	実施場所	受付時間	種類
１月４日(金) 横手	イオンスーパーセンター横手南店	10:00～11:40	全血
		13:00～15:40	
１月９日(水) 雄物川	西山製作所㈱秋田工場	10:00～11:00	
	秋田ナイルス㈱	12:30～13:00	
	ＪＡ秋田ふるさと雄物川総合支店	14:00～15:40	
１月15日(火) 横手	県平鹿地域振興局庁舎	10:00～11:00	成分
	横手市役所南庁舎	13:15～15:00	

広告

たより

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

ふれあい 語り合い

単身赴任で仙台市に来て『秋田美人』という言葉が定着していると思いました。秋田出身というだけで「美人の多いところだ」と言われ、鼻が高くなります。ふるさとほど温かい居場所はないものだとしみじみと感じる今日この頃です。
（斉藤浩二さん・51歳・宮城県仙台市）

読書週間に、十文字図書館で愛読書にビニールコーティングをしました。出来上がりもよく、本に保護感と安心感が生まれました。竹久夢二の作品でしおりも作って宝物になりました。
（マコちゃんさん・65歳・十文字）

年寄りの冷や水かもしれませんが、12月に仙台まで資格試験を受けに行きました。結果が楽しみです。生涯現役のためにも、いつまでも挑戦していきたいものです。
（べんきょうおじさん・69歳・横手）

寒くなり出かけるのがおっくうになってきましたが、Y²（わいわい）ぷらざなどで、週末にたくさんイベントがあり、子どもと参加できるものがあれば遊びに行っています。若い人たちでにぎわっていて嬉しいです。
（Y・Iさん・37歳・雄物川）

猫と散歩していると近所にも空き家が目立ちます。市の空き家バンク、いい考えですね。使える家を有効活用できれば、町内も活気づくと思います。
（ネコママさん・51歳・横手）

今年の冬の準備はOK！ただし、結露対策はどうしたらいいのでしょうか？
（スイーツさん・50歳・横手）

師走になりました。一年の終わりで、掃除をしようと、いろいろ材料を買いそろえていますが、かえって物が増え、散らかってしまうことに気がつきました。天気のいい休日にがんばろうと思いながらも、まだ掃除していません。いつになったら？
（いつでもできると、いつもおもっているばあばさん・56歳・横手）

母の日にもらったバラの鉢植えが、つぼみをつけました。寒いと思い、家の中に入れました。緑があると家の中が明るくなります。花が咲くか楽しみです。
（岩ちゃんさん・61歳・十文字）

風邪をひきました。楽しみにしていた友人との忘年会にも参加できず…悔しくて年が越せません!!新年会を望みにがんばります。
（夢占いさん・42歳・大森）

12月1日号の特集『自宅で最期まで過ごすために』の中の『いのちを抱きしめる～小笠原望氏講演要旨』の一言が心に残りました。『生まれ方は選べませんが、死に方は選べるのかもしれません』人間には、覚悟を決めることが必要な時があることを勉強しました。
（チャイナタウンさん・55歳・雄物川）

一昨年、ひざを悪くしてから車椅子生活を送っています。年のせいか目も耳も悪くなりましたが、「そのぐらい聞こえているなら大丈夫」と家族に言われほっとしています。風邪をひかず、転ばないよう注意して日常を過ごすことが何よりと、家族に言われたので、本当にその通りと思い、過しています。
（大類アヤ子さん・89歳・増田）

あけましておめでとうございます。昨年は、実兄が入院し、落ち着く暇もなく、町内の方が亡くなったり、暗い一年の終わりでした。今年こそ、一日一日に感謝することを肝に銘じて、人と人との絆を大切にしていきたいです。明るい社会になってほしいと切に祈っています。
（C・Eさん・平鹿）

新年あけましておめでとうございます。今の日本には革命と改革、イノベーションが必要なのではないでしょうか。現代の若者を代表し、提案・実現していこうと思います。
（栗原研さん・22歳・大森）

よこていいとこ撮り写真コンテスト入賞作品展を見に行きました。どの作品もすばらしく、改めて横手のよさを実感しました。応募作品をもとに作成した横手地域行事カレンダーも素敵な出来栄えで、我が家の茶の間で活躍してくれそうです。春になったら、いいとこ探しに出かけたいと思います。
（ふきたんぽぽさん・60歳・横手）

夏の異常な暑さと少雨で秋野菜の出来を心配していましたが、いぶりがっこなどの保存食に調理され、食卓をにぎわせています。年を重ねるごとに、体力、気力の衰えを感じますが、無理せずゆっくり過し、長～い冬を乗り越えていきます。春はまだ先でも、「あと少し」と自分に言い聞かせて、頑張っていけたらと思います。
（夢追蛍さん・61歳・横手）

また雪の季節がやってきました。毎年、除雪に悩まされますが、地域によって道路の除雪状態が違うのはなぜでしょうか？旧横手市内は、毎年「雑」と言われています。道路が多いからかもしれませんが、今年はスムーズに車を運転できるよう、よろしくお願いします。
（きゃりーさん・51歳・横手）

◆ご意見ありがとうございます。今年度は降雪観測地点を市内8カ所に増やし、地区をより細分化し出動できる体制としたほか、技術講習会の実施等によりオペレーターの除雪技術向上を図りながら『市全域で差のない除雪』を推進しています。横手地区の除雪については、除雪路線延長が市全体の約3分の1を占めていて、特に市街地では狭い道路に家屋が立ち並び、雪のやり場に苦慮するなど、作業条件が制約される地区も多くあることをご理解いただきたく思います。
オペレーターの技術向上も図りながら、きめ細かな除雪を心がけていきますので、ご理解とご協力をお願いします。
（建設監理課）

おたよりお待ちしています

読者の声『たより』は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。（市報に掲載する場合にペンネームかイニシャルを希望する方は、氏名の後に記入してください）

「たより」のあて先
〒013-8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室　広報広聴担当あて　FAX 33-6061
（「たより」と明記してください）

※ご記入いただいた個人情報は、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

今月の読者プレゼント

お便りを送って〝横手の逸品〟をゲットしよう！

Present!

さくさくっ！冬のおやつに！

『西野のほし餅セット』

さくさくした食感と優しい味わいが魅力の伝統的な保存食、ほし餅。
今回は、雄物川上西野産のもち米を100％使用し、冬の雄物川から吹きつける寒風にさらして作られた西野のほし餅を醤油砂糖味・黒砂糖味・小豆塩味・白砂糖味それぞれ15枚、合計60枚をセットにして、5名様にプレゼントします。

【提供】かまくらほし餅本舗☎22-2906

応募方法
発行号「1月1日号」、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記の上、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
プレゼント応募の締め切り　1月25日（当日消印有効）

横手かまくらFMで、行政情報などを放送しています

77.4MHz 横手かまくらFM

日々の新しい情報は『横手かまくらエフエム』から
市から市民生活に密着した行政情報やイベント情報などを『よこてタウンメッセージ』のコーナーでお知らせしています。

◉放送時間（毎日３回放送中）
月曜日から金曜日
・午前８時00分～８時15分のうち、10分間
・午後０時30分～０時45分のうち、10分間
・午後５時45分～６時00分のうち、10分間
土曜日と日曜日
・午前９時15分～９時30分のうち、10分間
・午前11時05分～11時20分のうち、10分間
・午後０時45分～１時00分のうち、10分間

◉防災ラジオ試験放送時間
毎月第２水曜日　午前11時50分～正午
次回の放送は、**１月９日(水)**

広告

広告

たくみ
匠

Vol.85 しめ飾り作り

新年を迎える伝統を継承する

「ありがとう」と感謝されることが、来年の製作意欲につながる

新年を迎えるために欠かせないしめ飾りは、古い年の厄を払い、家内安全や無病息災など家族の幸せを願い玄関先に飾られる。神聖なしめ飾りを長年にわたり作り続けている匠が黒政さんである。

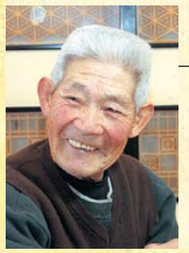
稲作を中心とする農業を営んでいた黒政さんがしめ飾りを作るようになったのは、昭和45年の国の減反政策で生じた〝青刈りした稲〟の使い道を模索した結果だった。始めは、縄をなうだけの簡易的なものだったが、首都圏への冬期間の出稼ぎで、熊手などの色鮮やかな飾りを目にし、新たな創作意欲に駆られた。鯛や恵比寿様、大判小判など縁起物を用い彩りを取り入れたいと思った。

近くに縁起物を取り扱っているところがなく苦労したが、知人を通じて卸問屋を紹介してもらい、好みの品を見つけては製作に生かしていった。誰から教わる訳でもなく、さまざまなしめ飾りを参考に、自分の感性を頼りに作り上げていった。

「お盆の頃、まだ青い稲を刈り取り天日干しする。畳表で縄をない、輪の形にし、飾りを取り付け、稲穂で実りを表現する。企業や役所向けのものは、1㍍を超えるものもある」と製作工程を話す匠。60歳を過ぎ農業の一線を退いた後は、製作の幅を広げ親類はもちろん、趣味の相撲甚句やゲートボールの仲間などに毎年約200個を作るようになった。

「玄関の造りを思い浮かべ、新年を迎える家庭にふさわしいしめ飾りを作る。基本は同じだが、装飾を加えたりし、毎年新しいものを考える」と、もの作りへの意欲は今なお旺盛だ。また、師走に雄物川地域で行われている『年末年始行事伝承会』では、小学生の子どもたちにしめ飾り作りや若水汲みを教えるなど地域に伝わる昔ながらの行事を継承している。

巳年の今年、しめ飾りが飾られた家庭に新しい年の福が訪れ、この1年が健やかに過ごせるように、匠は願っている。



黒政　総作さん（85歳・雄物川）

くろまさ　そうさく
昭和2年、旧阿気村生まれ。高等小学校を卒業し、稲作を中心とする農業に従事する。現在、稲作の一線からは退いたものの、白菜、キャベツなどの野菜作りを通年で行っている。趣味も多彩で相撲甚句、ゲートボール、カラオケなどを好む。しめ飾り作りは、40年を超えるが、今なお、新しい発想を取り入れて製作に励んでいる。

広告

図書館だより

最寄りの図書館で全ての館の蔵書を借りることができます。
◆問合せ／中央（雄物川）図書館☎22-2300またはお近くの図書館へ

蔵書検索

今月のおすすめ図書

◆大人向け

『人生とは勇気』児玉清＝著／集英社

2011年に亡くなった児玉清さん。自身の人生や仕事を通じて感じたことを綴ったエッセイや、すてきなインタビューの数々を収載しています。飾らない言葉の一つひとつが心に優しく響く、著者から読者へ最後のメッセージが込められた一冊です。

◆こども向け

『あかちゃん社長がやってきた』
マーラ・フレイジー＝作／講談社

赤ちゃんはやってきたその日から社長で、ママやパパにたくさんの仕事を言いつけ困らせます。子育ての状況を職場の上下関係に置き換え、思わず「そう、そう」とうなずいてしまいます。育児奮闘中のママやパパ、家族で楽しめる絵本です。

新着図書の紹介

- 「折れない」中小企業の作り方／奥山睦
- 農協は地域に何ができるか／石田正昭
- いくつになっても「寝たきり」にならない３つのコツ／丸山淳士
- 麹スウィーツ／タカコ・ナカムラ
- カジュアル・ベイカンシー１／Ｊ.Ｋ.ローリング
- 光秀曜変／岩井三四二
- これ、英語でなんて言う？／高橋基治
- 十二支のしんねんかい／みきつきみ＝文、柳原良平＝画
- わたしのくつ／柴田愛子＝文、まるやまあやこ＝絵

『読書に関する作品コンクール』作品展

市立図書館主催コンクールの、入賞および入選作品を展示します。

- 日時／１月12日（土）～14日（月）、午前９時～午後６時
  ※14日は午後５時まで
- 場所／Ｙ²（わいわい）ぷらざ

１月のおはなし会　会場：各図書館

- １月12日（土）午前10時／平鹿
- １月12日（土）午前10時30分／十文字
- １月19日（土）午前10時30分／増田
- １月20日（日）午前10時30分／横手、雄物川、大森

あとがき
広報担当者のつぶやき

2012年は皆さんにとってどんな年でしたか。２年続きの豪雪、４月の暴風、夏の猛暑など異常気象が印象に残る年だったと思います。個人的には、42の厄年も終わり順調な年のはずでしたが、人間ドックの結果が届きがく然。今流行りのメタボで再検診に行って来ました。結果を聞くまではとても心配でしたが「体重を落としなさい」とのこと。つくづく“健康第一”だと感じました。2013年は、秋田デスティネーションキャンペーンが10月から行われます。横手の元気を全国に発信できるよう頑張ります。　（久和）

休館日

お出かけ、ご利用前にご確認ください

横手図書館	1月1～4・9・16日
増田図書館	1月1～4・7・15日
平鹿図書館	1月1～4・8・15日
雄物川図書館	1月1～4・9・16日
大森図書館	1月1～4・8・15日
十文字図書館	1月1～4・9・16日
山内図書館	1月1～3・5・6・12～14日
大雄図書館	1月1～3・7・10・14日
雄物川郷土資料館	1月1～3・7・15日
ゆっぷる	1月16日
ゆとり館	1月1・8・15日
えがおの丘	1月7・15日
大森健康温泉	1月1～3・7・15日
ゆとりおん大雄	1月10日
健康の駅トレーニングセンター	
東部	1月1～3・9・14・16日
西・南部	1月1～3・5・6・12～14日
子どもと老人のふれあいセンター	1月1～3・7・15日
南部シルバーエリア	1月1・7・15日
プール	1月1～3・7・15日

診療所

増田町診療所（耳鼻咽喉科）
診療日　1月9・16日（毎週水曜）
診療時間　14:00～15:30

えがおの丘診療所（整形外科）
診療日　1月9・16日（毎週水曜）
診療時間　14:30～16:00

大沢診療所（内科）
診療日　1月15日（火）
診療時間　13:30～15:00

三又へき地診療所（内科）
診療日　1月8・15日（毎週火曜）
診療時間　13:30～16:30

上平野沢へき地診療所（内科）
診療日　1月4日（金）・10日（木）・17日（木）
診療時間　13:00～15:00（吉谷地）
15:10～17:00（山内武道）

広告

市報よこて No.174 [2013年(平成25年)1月1日号]
発行／横手市 TEL:0182-35-2111(代) 編集・デザイン／総務企画部市長公室 〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号 TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061 ホームページ 横手市役所 検索

暮らしのカレンダー

1月9日は防災ラジオ試験放送日！77.4MHz 1.1▶1.20

1/ 1	火 元日	比叡山神社大松明▶0:15～、比叡山神社(山内筏地区) 急 山崎医院(平鹿) ☎24-1009
2	水	急 市立横手病院(松元医師) ☎32-5001
3	木	急 熊谷医院(横手) ☎32-2163
4	金	横手市新春賀詞交歓会 Pick up!! 横手市消防出初式▶～6日、詳しくは19ページ 法 相談予約受付開始1月16日分▶市くらしの相談課☎35-4099 心 十文字町幸福会館
5	土	
6	日	急 平鹿総合病院(井田医師) ☎32-5124 児 平鹿総合病院(無江医師) ☎32-5124
7	月	二井山裸参り▶19:00～、湯殿山神社(雄物川町二井山地区) 法 十文字町幸福会館 ▶13:00～15:00、社協・十文字福祉センター☎42-5858
8	火	心 増田地区多目的研修センター 心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館) 健康相談▶10:00～11:00、大森健康温泉
9	水	わいわい映画祭▶14:30～、Y²ぷらざ、詳しくは18ページ 人 市役所南庁舎▶9:00～12:00／13:00～16:00 法 横手地域局▶10:00～12:00／13:00～15:00、 社協・横手福祉センター☎33-8668 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館) 心 雄物川コミュニティセンター
10	木	冬の星座プラネタリウム ▶15:00～、Y²ぷらざ、詳しくは18ページ 税 横手地域局▶問合せ／横手福祉センター☎33-8668 心 横手地域局、心 大森コミュニティセンター
11	金	行 心 社協・大雄福祉センター(ふれあい館)▶9:30～12:00 行 横手地域局1階総合案内▶13:00～15:00
12	土	第21回銀河系宇宙ほらふき決勝大会 Pick up!! チャンピオンズカップ横手・東北中学校新人バスケットボール大会▶～14日、日程は市報12月15日号をご覧ください
13	日	急 市立横手病院(磯部医師) ☎32-5001 急 雄物川クリニック(雄物川) ☎22-5511 児 平鹿総合病院(岡田医師) ☎32-5124
14	月 成人の日	百万遍念仏講▶8:30～、山内南郷地区 急 桃雲堂高橋医院(増田) ☎45-2363
15	火	たいまつ焼き▶18:00～、平鹿町上醍醐、金屋地区 心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
16	水	法 横手地域局▶13:00～15:00、市くらしの相談課☎35-4099 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
17	木	心 横手地域局
18	金	心 十文字町幸福会館
19	土	
20	日	三助稲荷神社梵天奉納 ▶10:00～、三助稲荷神社(大森町川西地区) よこいち。テーマ『踊り』▶10:00～16:00、よこてイースト 急 平鹿総合病院(鈴木医師、山田医師※1) ☎32-5124 急 胃腸科内科高橋クリニック(横手) ☎36-2711 児 平鹿総合病院(石橋医師) ☎32-5124

1月1日～3日の急休日救急当番医の診療時間は、午前9時～午後1時まで。

【無料相談】行…行政 法…法律(要予約) 人…人権 税…税務(9:30～12:00)
心…心配ごと(9:30～12:00)問合せ／各地域社協・福祉センター
【救急医療】急…休日救急当番医(9:00～12:00)
※1…今月の第3日曜日は眼科の医師も診察します。
児…日曜夜間小児救急外来(受付18:00～21:00)

【社会保険年金相談】横手地域局1階相談窓口☎32-2111(内線8529)
・毎週月曜～木曜 9:30～12:00／13:00～15:30

第21回銀河系宇宙ほらふき決勝大会 Pick up!!

■1月12日(土)

すっかり新春の恒例イベントとなった『銀河系宇宙ほらふき決勝大会』。夢のある壮大な“ほら話”や楽しいパフォーマンスを披露してくれる“ほらふき”たちが続々と登場します。新春福引大会も併せて行われますので、今年の笑い初めと運試しに、ぜひご家族そろってお越しください。

◆時　間／13:00～17:00
◆場　所／雄物川コミュニティセンター
◆入場料／コップ1杯の白米をご持参ください
◆問合せ／雄物川生涯学習センター ☎22-5535

秋田ノーザンハピネッツホームゲーム第8節

bｊリーグ『横手決戦』 Pick up!!

■1月26日(土)・27(日)

『横手決戦～冬の陣～』と銘打ち、秋田ノーザンハピネッツのホームゲームが、横手市で開催されます。今シーズン好調の岩手ビッグブルズを迎え、2日間の熱い戦いが期待されます。昨シーズン惜しくもファイナル出場を逃し、雪辱に燃えているハピネッツを、ぜひ会場で応援してください。

◆日　時／1月26日(土)14:30開場、18:00開始
1月27日(日)11:30開場、14:00開始
◆対　戦／岩手ビッグブルズ
◆入場料(前売券)：2階自由席(立見含む)のみ掲載
／一般1,800円、高校生以下800円
◆チケット／市内の各コンビニ(全席取り扱い)
増田・横手体育館他(2階自由席のみ)
※詳しくは、ハピネッツホームページをご覧ください
◆場所・問合せ／増田体育館 ☎45-3660

平成25年 横手市新春賀詞交歓会 Pick up!!

新年のあいさつや情報交換の場として、どなたでもご参加いただけます。

日　時／1月4日(金) 15:30～17:00
場　所／浅舞公民館
会　費／1,500円(軽食と飲み物付き)
問合せ／市長公室広報・シティプロモーション
担当 ☎35-2189

親子でどうぞ

無料映写会 ～ 南部シルバーエリア(大森町)

◆上映時間／午後1時～ ◆問合せ／☎26-3880

1月6日(日)「海賊戦隊ゴーカイジャー THE MOVIE 空飛ぶ幽霊船」【31分】
1月13日(日)「それいけ！アンパンマン すくえ！ココリンと奇跡の星」【46分】